

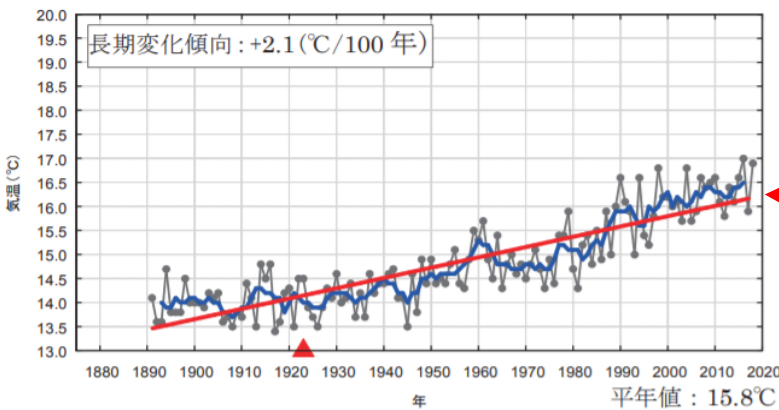
気候が変わると 私たちの何が変わる？！

ー 県民参加による気候変動情報収集の取り組み紹介ー



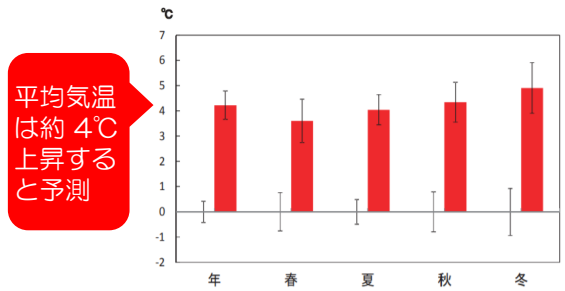
気候変動の緩和策とともに、適応策が必要とされています。

愛知県の気温の変化と予測

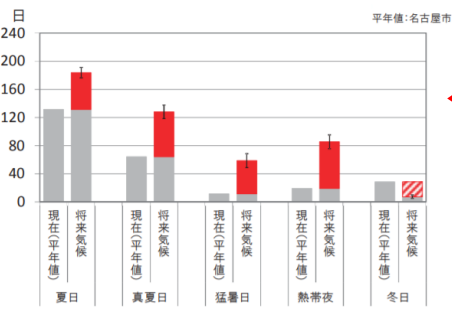


出典：気候変化レポート 2018
ー 関東甲信・北陸・東海地方ー
東京管区気象台

1891～2018年において、年平均気温の経年変化は上昇傾向



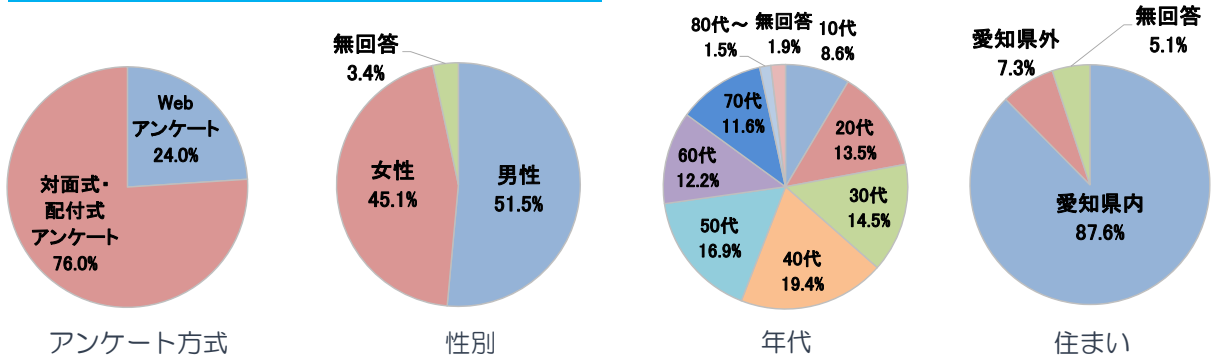
愛知県の平均気温の将来気候における変化



名古屋市の階級別日数の将来における変化

<現在気候(1980～1999年)と将来気候(2076～2095年)の差の予測>

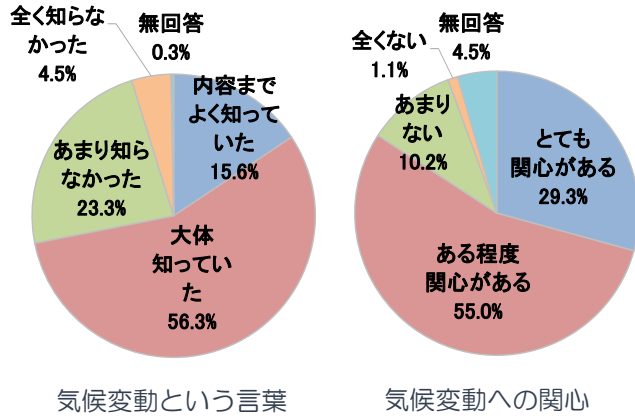
アンケート調査 <速報>



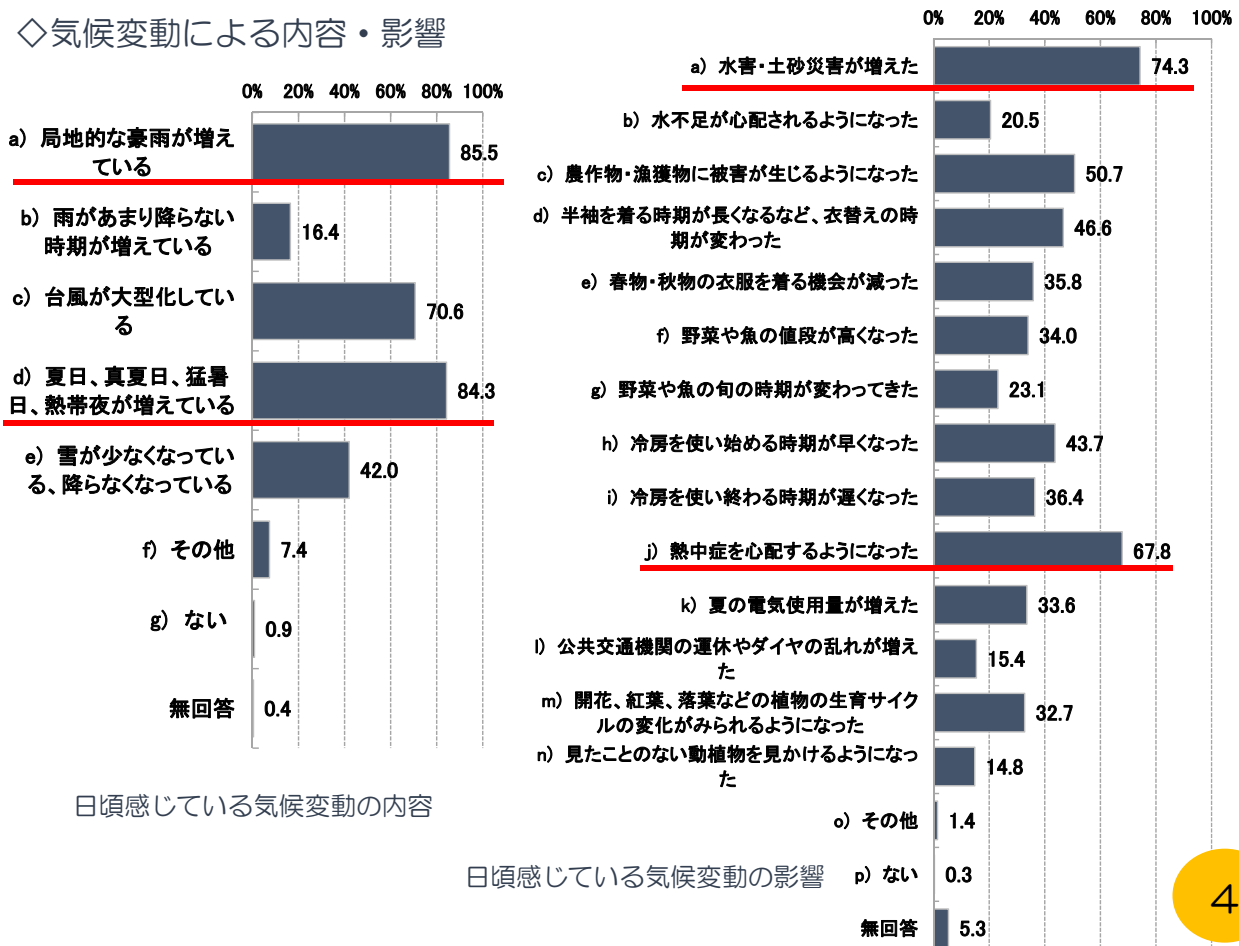
<対面式・配付式アンケート>
 ・実施期間：令和元年10月11日~11月24日
 ・実施場所：県が実施する環境イベント他
 ・回答数：1031

<Webアンケート>
 ・実施期間：令和元年10月29日~11月25日
 ・実施場所：web上
 ・回答数：325

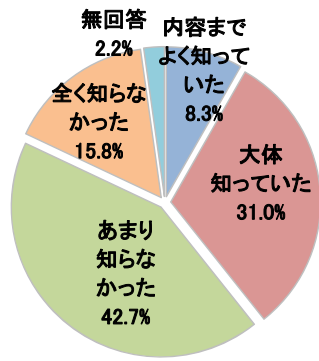
合計回答数：1,356



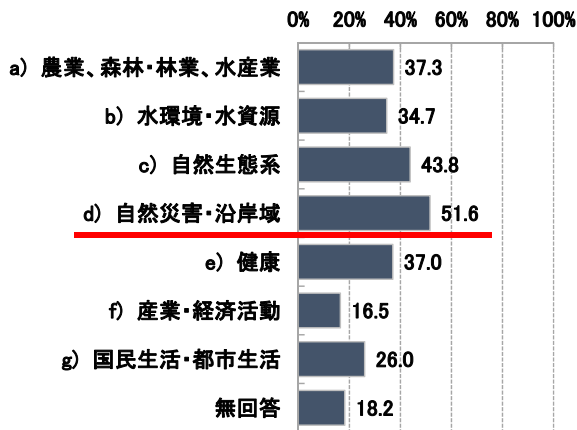
◇気候変動による内容・影響



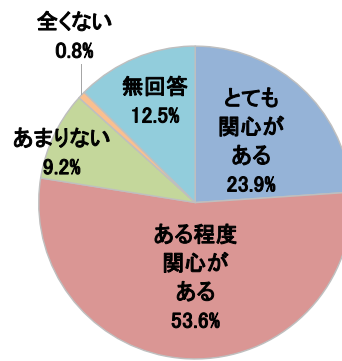
◇気候変動への適応



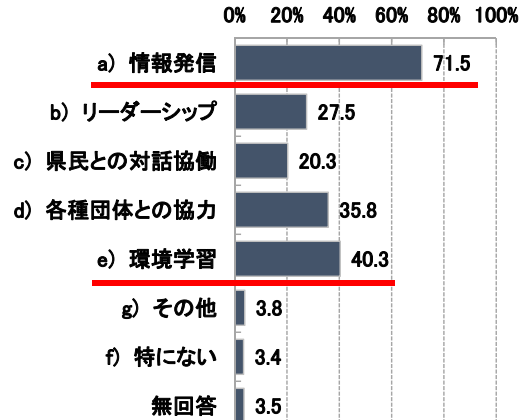
「気候変動への適応」という言葉



関心のある分野



「気候変動への適応」への関心



愛知県に期待すること

5

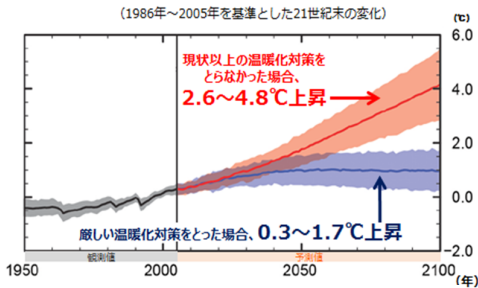
講演&ワークショップ<速報>

日 時：2019年11月13日(水) 13:30-16:30
 場 所：名古屋都市センター ホール
 講 演：「気候変動への適応～身近な変化と世界の動き～」
 名古屋大学大学院 特任准教授 杉山範子氏
 W S：「気候が変わると、私たちの何が変わる?!」
 参加者：54人 (9グループ)



21世紀末に最大で4.8℃上昇

(1986年～2005年を基準とした21世紀末の変化)



世界の平均気温の変化の予測

出典：IPCC 第5次評価報告書 WG1 政策決定者向け要約 図 SPM.7

各地で気候変動の影響への適応策が既に行われています



すでに取り組みされている適応策

6

●気候変動が原因かもしれない最近の変化〈グループワークの意見（抜粋）〉

◇日々の暮らし

a) 健康

- ・熱中症が増えた。
- ・暑さや日差しで身体がきつと感じることが増えた。
- ・感覚が暑さに慣れてきている。
- ・小学校の夏休みのプールが高温のため中止になるなど、学校教育に影響が及んでいる。

b) 衣

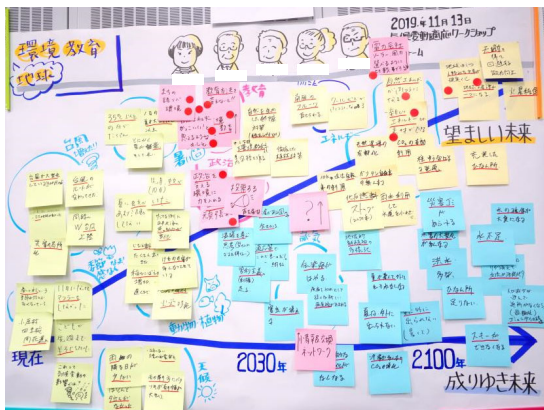
- ・季節ごとの衣服でなくなった。
- ・暑さ、寒さが極端になり、長袖一枚で過ごすことがなくなった。

c) 食

- ・冷たいもの（水、氷、アイスクリーム等）の飲食が増えた。
- ・米や野菜の採れ方が変わってきている。
- ・野菜が収穫できなったり、出来具合が不安定になった。

d) 住

- ・エアコンが必需品になり、エアコンをつける期間、時間が長くなっている。
- ・定住が当たり前でなくなる。



◇身近な自然

a) 植物

- ・紅葉の時期が遅くなっている。
- ・植物の開花の時期が変わってきている。
- ・植物・植木に、季節を感じなくなった。

b) 生物

- ・海の生き物、田や川の生き物が変わった。
- ・見かける昆虫が変わってきている。



7

●気候変動を想定した場合の成り行き未来〈グループワークの意見（抜粋）〉

a) インフラ

- ・国土が水没・浸食され居住地域が危険に。
- ・大雨や台風による被害が多発化、深刻化。
- ・インフラが限界となり、安心して居住できる場所が限定され、引越しが必要になる。

b) 水・食料

- ・生育できる農作物の変化に対応できず、離農が進み、食料自給率が低下する。
- ・農家や漁業者が減少し自給自足の生活に。
- ・水不足、食料不足になる。

c) 健康

- ・気候の変化に適応できず病人が増える。
- ・熱中症が増える。
- ・感染症、伝染病が流行る。
- ・二酸化炭素の増加、大気汚染、花粉により、呼吸しずらくなる。

d) 屋外活動

- ・気温が益々上昇し、外出が危険になる。
- ・暑くて子どもが外で遊べない。
- ・屋外での行事やスポーツを楽しめない。

e) 社会

- ・日本では人口減少が進む。
- ・経済力が落ちる。
- ・災害の多発で国力が弱まる。
- ・地球温暖化が一層進行する。



アンケート調査へのご協力よろしくお願いいたします。

8